

登録ID	演題名	演題番号	セッション名	発表日	セッション開催時間	会場名
id103	救急科専攻医に対する生体膜およびカダバーを用いた手術トレーニングコース ～Acute Care Surgeon育成を目指して～	SY1-1	シンポジウム1 「Acute care surgeonの育成と拡充」	10月6日（金）	13:20～14:55	第1会場 (1F グランドボールルームBC)
id224	当院の緊急手術におけるドクター・インセンティブを考慮した 休日・深夜・時間外加算1の申請と働き方改革への取り組み	SY1-2				
id173	Acute Care Surgeonとしての「独り立ち」のための、 当施設で運用中のAcute Care Surgeryフェローシッププログラムについて	SY1-3				
id001	Acute Care Surgery教育を重視した外科専門研修プログラム策定の効果	SY1-4				
id199	北海道におけるAcute Care Surgeryの実践 - 外科の一分野としての育成と拡充	SY1-5				
id087	"八戸流"Acute Care Surgeonとは？～育成と拡充にむけて～	SY1-6				
id022	当院における米国外科教育システム式Acute Care Surgeon育成の試み ～従来の日本的外科と救急科の垣根をなくす～	SY1-7				
id217	Acute Care Surgeryの専門性を重視した教育体制 ～Acute Care Surgeryだからできる救急科と外科の並行したダブルボード研修体制～	SY1-8				
id147	Acute care surgeonの育成には社会的ニーズの変化に対応できる 施設や研修システムが求められる	SY1-9				
id065	外科医としてのLearning curveを重視したACS教育体制	SY1-10				
id002	Surgical rescueにおけるFailure to rescue予測因子の検討 およびsurgical rescue severity scoreの有用性	SY2-1	シンポジウム2 「Acute care surgeonが携わる Surgical rescueの実際」	10月7日（土）	15:50～17:20	第1会場 (1F グランドボールルームBC)
id033	都市部救命救急センター設置病院Acute Care Surgeryチームによる Surgical rescueの現況	SY2-2				
id150	血管領域のSurgical Rescueに関しては Acute Care Surgeonと心臓血管外科医が それぞれの強みを活かして協働することが重要である	SY2-3				
id175	Open abdomenを必要としたSurgical rescue ～予後改善のために	SY2-4				
id127	即時性・即応性からみた当院でのSurgical rescue症例の検討	SY2-5				
id015	消化器外科医のAcute care surgeonが携わるSurgical rescueの実際	SY2-6				
id137	絶え間ないSurgical Rescueのために、 Acute Care Surgeonが院内に常駐すべきである	SY2-7				
id172	一般市中病院におけるsurgical rescueの実態と、 Acute Care surgeonが専門とすべきsurgical rescueについての考察	SY2-8				
id236	当院におけるSurgical Rescueの実際	SY2-9				
id136	内因性疾患及び内因性疾患に対する侵襲処置に伴った 出血性合併症に対してREBOAを試行する意義	SY2-10				
id005	ACS海外研修としてのパレスチナ難民キャンプ病院の可能性	PD1-1	パネルディスカッション1 「ACSにおける海外研修」	10月6日（金）	16:50～18:00	第1会場 (1F グランドボールルームBC)
id250	インドAIIMS外傷センターとの人材交流再開について	PD1-2				
id051	本邦のAcute care surgeon育成における外傷外科海外研修の有用性と課題 —タイ・南アフリカでの外傷修練の経験から—	PD1-3				
id093	腹部外科で手術修練をする救急医がタイの外傷外科で学んだこと	PD1-4				
id177	ACS症例の比較による海外研修の意義について	PD1-5				
id186	国境なき医師団における海外派遣経験は、 国内でのACS領域を含む外傷診療に寄与するの？	PD1-6				
id064	重症救急患者に対するacute care surgery, 特に重症外傷手術のセンスは実臨床からしか学べない	PD1-7				
id056	全身状態に応じて低侵襲治療を優先的に選択し、 段階的に外科治療を加えるステップアップアプローチによる特発性食道破裂治療戦略	PD2-1	パネルディスカッション2 「食道破裂の治療戦略」	10月7日（土）	13:00～14:20	第1会場 (1F グランドボールルームBC)
id102	特発性食道破裂に対する術式および治療戦略の検討	PD2-2				
id059	当院における特発性食道破裂に対する治療戦略の検討	PD2-3				
id090	当センターの特発性食道破裂の治療戦略	PD2-4				
id028	当院Acute Care Surgery部門にて施行した食道穿孔に対する手術症例の検討	PD2-5				
id263	地方大学病院における特発性食道破裂8例の治療効果の検討	PD2-6				
id197	下部食道破裂に対する外科的治療戦略	PD2-7				
id221	食道破裂に対する治療と工夫	PD2-8				
id249	当科の食道穿孔に対する治療戦略	PD2-9				

登録ID	演題名	演題番号	セッション名	発表日	セッション開催時間	会場名
id008	閉塞性大腸癌に対する新規カバード大腸ステントの有用性	PD3-1	パネルディスカッション3 「がん救急の治療戦略」	10月7日（土）	14:25～15:45	第1会場 (1F グランドボールルームBC)
id233	大腸癌によるOncological emergencyと手術成績	PD3-2				
id075	大腸閉塞治療における術前減圧法と手術の成績比較：病期別の予後成績	PD3-3				
id202	穿孔性大腸癌に対するリンパ節郭清	PD3-4				
id253	胃癌穿孔を含む胃穿孔に対する治療戦略	PD3-5				
id219	堺総合医療センター救命救急科ACS専従チームによるOncological Emergencyへの対応	PD3-6				
id162	Oncological Emergencyに幅広く対応するために必要な知識と診療体制	PD3-7				
id105	胃癌腹膜播種による癌性腸閉塞に対する治療成績	PD3-8				
id168	当院における初療看護師の役割 ～時間外労働上限規制遵守に向けて～	WS1-1	ワークショップ1 「ACSにおけるコメディカルの役割」	10月6日（金）	16:45～18:00	第2会場 (1F グランドボールルームD)
id073	Acute Care Surgery導入における看護師教育	WS1-2				
id119	ACSにおけるNPの役割と効果	WS1-3				
id191	緊急開腹術を要した患者に対する当院ACSリハビリテーションチームの取り組み	WS1-4				
id269	当院におけるナース・プラクティショナーの効果と課題	WS1-5				
id088	当院でのトラウマコール導入 (一般市中病院での平時業務時のトラウマコール導入)	WS1-6				
id181	院内救急救命士の重症外傷診療への取り組み	WS1-7				
id273	外傷ドクターカーシミュレーションから見る病院前外傷看護の課題	WS1-8				
id122	非閉塞性腸管虚血において腸管虚血の進行を予測する因子に関する検討	WS2-1	ワークショップ2 「NOMIの治療戦略を考える」	10月7日（土）	9:00～10:20	第1会場 (1F グランドボールルームBC)
id140	当院におけるNOMIの治療戦略	WS2-2				
id198	非閉塞性腸間膜虚血に対する虚血進展の危険因子と予後因子の検討	WS2-3				
id242	非閉塞性腸間膜虚血（NOMI）に対して手術を施行した29例の検討	WS2-4				
id004	SOFA scoreに着目した非閉塞性腸間膜虚血の治療方針の検討 —多施設共同研究—	WS2-5				
id100	Non-occlusive mesenteric ischemia (NOMI)手術症例における治療成績と予後不良因子の検討	WS2-6				
id163	NOMI（非閉塞性腸間膜虚血）の診断と治療への挑戦：早期診断は可能か？	WS2-7				
id184	当科で手術を施行した非閉塞性腸間膜虚血46例の治療成績	WS2-8				
id139	Command system下でのHybrid Emergency Room Systemこそが、迅速な画像診断・治療戦略決定を実現する	WS3-1	ワークショップ3 「ACSにおける画像診断」	10月7日（土）	16:15～17:20	第2会場 (1F グランドボールルームD)
id023	正確な情報把握と時間効率を重視した、紹介元病院への医師派遣 ：acute care surgery症例転院依頼時の取り組み	WS3-2				
id264	Hybrid ERでCTに基づいたacute care surgeryを遂行するには放射線部の協力が不可欠である	WS3-3				
id091	手術を要した純的小腸・腸間膜損傷の画像所見	WS3-4				
id097	MRCPで同定されなかった主膵管損傷を伴う純的膵損傷にERPによる診断とステント留置術が有効であった1例	WS3-5				
id113	子宮広間膜裂孔ヘルニアの3例	WS3-6				
id189	当院における単独外傷性腸間膜損傷症例の治療戦略の検討	WS3-7				

登録ID	演題名	演題番号	セッション名	発表日	セッション開催時間	会場名
id003	腹部大動脈損傷を含む腹部刺創ショックの1救命例	01-1	一般演題1 「胸部・血管損傷」	10月6日（金）	13:20～14:10	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id011	頸部刺創によるZone1の内頸静脈及び総頸動脈損傷に対しTransmanubrial approachを応用して血管修復し得た1例	01-2				
id145	大腿動脈仮性瘤破裂による心肺停止症例に対しCross Limb Vascular Shuntを施行した1例	01-3				
id166	気胸及び腹腔内free airに対し審査腹腔鏡にて陳旧性右外傷性横隔膜損傷と診断した1例	01-4				
id179	純的右鎖骨下動脈損傷に対してVIABAHN®を用いて治療した1例	01-5				
id215	肋骨固定プレートKANI®の逸脱を認め、チタン鋼線による圧着とエチポンド®による骨接合強化で再固定したフレイルチェストの1例	01-6				
id252	外傷性大動脈損傷を伴う重症外傷患者に対し、Hybrid ERにて緊急ステントグラフト留置術を施行した1例	01-7				
id006	Surgical RescueとしてのOAM～ACS概念の普及を目指して	02-1	一般演題2 「Open abdominal management」	10月6日（金）	14:10～15:00	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id047	Rives-Stoppa法を用いて閉腹し得た心臓血管外科術後の特発性結腸壊死の一例	02-2				
id089	腹壁閉鎖困難なOAM症例に対するMMFTの有用性とpitfall	02-3				
id096	脾動脈瘤の胃穿孔による胃拡張から胃破裂を来しDamage control surgeryを経て救命した一例	02-4				
id115	内因性疾患に対する初療室でのダメージコントロール手術	02-5				
id203	直腸癌に伴う劇症型虚血性大腸炎に対してdamage control surgery(DCS)で救命した2例を通じて考察する、癌救急におけるDCSの有用性	02-6				
id262	腹腔内出血により循環動態不安定である出血性ショックに対しIVRを優先し効率よく止血が得られ救命し得た1例	02-7				
id036	腹腔内出血で発症した出血性胆嚢炎の1例	03-1	一般演題3 「胆嚢炎・虫垂炎」	10月6日（金）	15:00～15:50	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id050	働き方改革の視点から検証する急性虫垂炎に対する治療戦略の再考	03-2				
id099	胆管走行異常を有する胆石性胆嚢炎に対して、インドシアニングリーン蛍光胆道造影を併用し、腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した1例	03-3				
id124	当センターにおける壊疽性胆嚢炎手術症例の検討	03-4				
id194	腹腔鏡下胆嚢摘出術における合併症回避のための手技の工夫	03-5				
id244	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術後臓器/体腔SSI予防のための腹腔内洗浄の工夫	03-6				
id247	当院での急性胆嚢炎敗血症症例の治療方針	03-7				
id066	胸部大動脈瘤食道瘻に対してTEVARを施行後に食道抜去・食道再建術及び腸瘻造設術を一期的に行い救命し得た一例	04-1	一般演題4 「研修医」	10月6日（金）	15:30～16:05	第2会場 (1F グランドボールルームD)
id070	閉塞性ショックを呈した外傷性心嚢内横隔膜ヘルニアの一例	04-2				
id106	体型が影響したと考えられる隠れたシートベルト損傷の一例	04-3				
id116	バイタルサインの安定した腹部刺創による腹腔内出血に対して腹腔鏡下止血術を施行した1例	04-4				
id120	S状結腸穿孔に合併した小腸脱の1手術例	04-5				
id026	右肝静脈根部に達するGradeIIIb肝損傷に対しLiver Hanging Maneuverで肝右葉切除を施行した一例	05-1	一般演題5 「腹部臓器損傷」	10月6日（金）	16:45～17:40	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id040	外傷性小腸穿孔を発症した単径ヘルニア再発の一例	05-2				
id071	外傷症例の施設間搬送時における戦術について考えさせられた1例	05-3				
id095	Damage control surgeryを行い救命したIIIb型肝損傷を伴うIIIb型脾損傷の1例	05-4				
id133	高エネルギー外傷で多臓器損傷をきたした症例に対し、開腹手術含め各専門科との集学的治療にて救命し得た症例	05-5				
id146	主膵管断裂を伴った膵損傷に対して脾温存膵体尾部切除術を行い、膵液漏をドレナージの工夫により治療し得た1例	05-6				
id230	当院での外傷性十二指腸損傷の術式の検討	05-7				
id270	1時間半の長時間搬送により当院に搬入された、腹腔内大量出血の一生存例	05-8				

登録ID	演題名	演題番号	セッション名	発表日	セッション開催時間	会場名
id017	精巣破裂に対してTunica vaginalis flapを利用した精巣修復術を施行した2例	06-1	一般演題6 「骨盤損傷」	10月6日（金）	17:40～18:25	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id021	外腸骨静脈損傷を伴った杓創による直腸穿孔の1例	06-2				
id110	軽微な外傷による右殿部筋挫傷に合併した腸腰筋を含めた多発筋膿瘍に対して外科的ドレナージを施行し救命しえた一例	06-3				
id129	骨盤開放骨折に直腸肛門損傷と尿路損傷を合併した3例の検討	06-4				
id271	泌尿器科からの術中依頼でAcute Care Surgeryとして対応した気腫性腎盂腎炎の1例	06-5				
id272	維持透析患者の腎嚢胞破裂に対してAcute Care Surgeryとして緊急開腹腎摘出術を行った1例	06-6				
id035	Acute Care Surgeonの育成と拡充-大学病院派遣先 市中病院の視点-	07-1	一般演題7 「教育」	10月6日（金）	18:25～19:30	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id041	当院におけるAcute care surgeonの育成について -curriculum for the future top knives-	07-2				
id044	Cadaver外傷手術トレーニングによる若手教育	07-3				
id079	海外研修のメリットとデメリット、行った後は？ 行けない人はどうしたら良い？	07-4				
id131	地方急性期病院における消化器外科医の役割と教育	07-5				
id138	蘇生的開胸術、大動脈遮断、心膜開窓術ができる救急医になるために 心臓血管外科修練のすすめ	07-6				
id188	真の外科と救急の連携体制とは？ -当院での緊急手術症例から教育体制を考える-	07-7				
id231	当院におけるAcute Care Surgeon育成に向けた取り組み ～愛知県重症外傷センターとしての挑戦～	07-8				
id234	シミュレーション教育を駆使した一般外科医に対するACSトレーニング	07-9				
id043	電動自転車の飲酒運転事故による外傷性大腸穿孔の1例	08-1	一般演題8 「消化管穿孔・出血」	10月7日（土）	13:00～13:50	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id117	巻貝の蓋による頸部食道穿孔に対し、異物除去、頸部縦隔ドレナージを行った1例	08-2				
id123	S状結腸に穿孔した感染性左総腸骨動脈瘤破裂の1例	08-3				
id192	大動脈十二指腸瘻に対する術中出血制御目的にREBOAを使用し救命し得た2例	08-4				
id196	超低心機能の患者に対して、VA-ECMO+ Impella (ECPELLA)下に 根治手術を行った胃穿孔の1例	08-5				
id207	短期間に2度の小腸部分切除術を要した多発小腸動脈静脈奇形の1例	08-6				
id256	経皮経食道胃管による左総頸動脈出血の1例	08-7				
id020	消化器外科術後出血例の現状と治療成績	09-1	一般演題9 「術後合併症」	10月7日（土）	13:50～14:40	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id076	当センターでのSurgical Rescueの現状と課題	09-2				
id098	初療室腹部外傷手術とSSIの関連	09-3				
id125	当院におけるSurgical rescueの現状	09-4				
id206	腹腔鏡下胆嚢摘出後に仮性動脈瘤破裂を合併した一例	09-5				
id220	緊急開腹手術後の創部開とNegative pressure wound therapy使用との関連	09-6				
id235	胃切除後早期に短胃動脈に生じた仮性動脈瘤破裂に対し 経カテーテル動脈塞栓術で救命し得た1例	09-7				
id018	純的外傷で初療室でCPAとなった肝右葉嵌頓を伴う外傷性右横隔膜ヘルニア1例	010-1	一般演題10 「ヘルニア嵌頓」	10月7日（土）	14:00～14:35	第2会場 (1F グランドボールルームD)
id038	右閉鎖孔ヘルニア嵌頓に右大腿ヘルニアと右坐骨ヘルニアが合併した一例	010-2				
id048	閉塞性ショックにより心停止に至った術後食道裂孔ヘルニア陥頓の1例	010-3				
id062	術前に画像診断し得たS状結腸間膜内ヘルニアの1例	010-4				
id208	腹腔鏡下に治療しえたS状結腸間膜窩ヘルニアの1例	010-5				

登録ID	演題名	演題番号	セッション名	発表日	セッション開催時間	会場名
id039	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法中に発症した回腸悪性リンパ腫穿孔による腹膜炎の1例	O11-1	一般演題11 「Oncological emergency・その他」	10月7日（土）	14:35～15:10	第2会場 (1F グランドボールルームD)
id193	パンデミック期におけるemergency general surgeryを要したCOVID-19患者の検討	O11-2				
id201	原発性小腸癌を起点とした腸重積の一例	O11-3				
id227	閉塞性大腸癌に対する大腸ステント留置症例の緊急手術の検討	O11-4				
id500	前立腺癌の直腸浸潤によりフルニ工壊疽を発症した一例	O11-5				
id245	肝細胞癌破裂に対して腹腔鏡下肝部分切除術を施行した超高齢者の1例	O12-1	一般演題12 「研修医・学生」	10月7日（土）	14:40～15:30	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id101	Decision makingが苦慮された多発外傷の経験	O12-2				
id182	腹腔鏡下回盲部切除術で治療し得た大腸動静脈奇形の一例	O12-3				
id216	ショック状態で来院し緊急手術を施行した自然血気胸の一例	O12-4				
id268	初療室開胸にて救命した鋭心損傷による切迫心停止の1例	O12-5				
id200	化学療法中に穿孔をきたした回盲部原発びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫の1例	O12-6				
id185	ITP治療中に生じた門脈血栓症に伴う腸管虚血に対して小腸部分切除を行った一例	O12-7				
id063	StanfordB型急性大動脈解離による小腸壊死に対して広範な小腸切除を施行し救命し得た1例	O13-1	一般演題13 「腸管血流障害・腸閉塞」	10月7日（土）	15:10～16:15	第2会場 (1F グランドボールルームD)
id086	上腸間膜動脈血栓症に対する手術加療の工夫	O13-2				
id128	当院で経験した胃癌術後のPetersen's herniaの検討	O13-3				
id134	胃全摘術後のY脚吻合部腸管間隙ヘルニアによる急性輸入脚症候群の1例	O13-4				
id223	動脈バイパス術を施行した孤立性上腸間膜動脈解離の治療経験	O13-5				
id229	虫垂炎手術時に同定した尿管による小腸絞扼の1例	O13-6				
id237	EPS術後目つヨードアレルギーを有する消化管穿孔の1救命例	O13-7				
id238	NOMI発症に重症頭部外傷が関与したと考えられた1例	O13-8				
id241	脳血栓用デバイスを用いた血栓除去により、腸管切除を回避できた急性上腸間膜動脈閉塞症の1例	O13-9				
id053	左外腸骨動脈閉塞および左大腿コンパートメント症候群を発症し感染を繰り返すも、最終的に左下肢を救済し得た1例	O14-1	一般演題14 「Surgical critical care」	10月7日（土）	15:30～16:30	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id107	Deadly triad全て満たす重症肺挫傷に導入したVV-ECMOを早期離脱し救命し得た一例	O14-2				
id114	Independent lung ventilationを併用した白血病合併胸部外傷の一例	O14-3				
id176	創哆開に対し洗浄液の周期的自動注入機能付き陰圧システムを使用した一例	O14-4				
id180	緊張性血胸により心停止に至ったが、胸腔内血腫除去術により救命した一例	O14-5				
id210	AMR対策から考える腹腔内感染症に対する抗菌薬選択	O14-6				
id212	手術を施行した体幹部外傷患者に対する栄養管理における阻害要因の検討	O14-7				
id255	広範囲熱傷に対してRegenerative Epidermal Suspension (RECELL)を使用した一例	O14-8				
id007	和歌山首相襲撃事件対応におけるACS医の役割	O15-1	一般演題15 「ダメージコントロール・その他」	10月7日（土）	16:30～17:15	第3会場 (1F グランドボールルームE)
id081	手術室直接入室プロトコルでDamage Control Surgeryを行った7例の検討	O15-2				
id118	DCSにて救命し得た腹部刺創の1例	O15-3				
id167	消化器外科の一分野としてのAcute Care Surgeryは良好なSurgical Rescueを提供できる	O15-4				
id211	ACS専従チームによる外傷診療の取り組み	O15-5				
id228	当院における産科危機的出血に対してのAcute care surgeonの関わり	O15-6				

登録ID	演題名	演題番号	セッション名	発表日	セッション開催時間	会場名
id014	Off-the-job Trainingが迅速かつ円滑な術中対応に寄与した腹部刺創による下大静脈損傷の1例	P1-1	ポスター1 「胸部・血管損傷」	10月6日 (金)	17:00～18:00	ポスター会場 (1F グランドボールルームF)
id029	出血性外傷性肺嚢胞による出血性ショック、呼吸不全に対し緊急右下肺葉切除にて救命し得た一例	P1-2				
id057	受傷から10年後に発症した遅発性外傷性横隔膜ヘルニア嵌頓に対し開胸開腹手術を施行した1例	P1-3				
id077	肋骨固定時のthoracoscopic exploratoryにて心膜損傷を診断した一例	P1-4				
id080	Zone II 頸部鋭的損傷による内頸動脈損傷の治療戦略～迅速な血行再建を行い救命した内頸動脈損傷の1例～	P1-5				
id108	交通外傷による肺内出血に対して右下葉切除を施行した1例	P1-6				
id151	重症鈍的胸部外傷による出血性ショックに対して病院前蘇生的開胸術で救命した1例	P1-7				
id183	多発肋骨骨折を伴う右乳房内出血に対し、IVRIによる止血後、肋骨整復固定術を施行した1例	P1-8				
id214	離島の病院で経験した胸部刺創による肋間動脈損傷に対して開胸止血術・新鮮全血輸血を行った一例	P1-9				
id239	設備制限下における腹部臓器不全灌流を伴う鈍的外傷性大動脈損傷の管理：救命のための集学的アプローチ	P1-10				
id019	Timing of appropriate relaparotomy in patients with damage-control laparotomy after blunt abdominal trauma; single center study	P2-1	ポスター2 「外傷・その他」	10月6日 (金)	17:00～18:00	ポスター会場 (1F グランドボールルームF)
id046	ACS学会認定外科医を取得するためには ～消化器外科の立場から～	P2-2				
id074	当地域におけるマムシ咬傷の現況について	P2-3				
id082	飛来した金属異物による頸部穿通性外傷の1例	P2-4				
id171	軽微な外傷を誘引とするたこぼ心筋症の一例	P2-5				
id209	交通外傷による開放骨折を伴う左下肢デグロービング損傷に対してmultiple staging operationで機能温存に成功した1例	P2-6				
id213	外傷センターにおける新たな外傷チームシミュレーション教育の提案	P2-7				
id243	Open abdominal managementを施行した症例の腹腔培養検査の報告	P2-8				
id260	裁縫針の先端が頸椎椎体に至り、全身麻酔下に摘出した頸部伏針の1例	P2-9				
id265	ダメージコントロール手術で救命しえた受傷機転不明の小児鈍的肝損傷の1例	P2-10				
id031	十二指腸潰瘍出血性ショックに対する緊急手術の検討	P3-1	ポスター3 「上部消化管出血・穿孔」	10月6日 (金)	17:00～18:00	ポスター会場 (1F グランドボールルームF)
id068	胃瘻チューブの腹腔内への誤挿入に対して緊急手術を施行した一例	P3-2				
id126	十二指腸憩室の後腹膜穿通に対し後腹膜洗浄ドレナージを施行した一例	P3-3				
id143	十二指腸穿通との鑑別に苦慮した十二指腸憩室炎の一例	P3-4				
id149	救命できなかった致死的な上部消化管出血の1剖検例	P3-5				
id152	胃穿孔をきたしたupside down stomachの1例	P3-6				
id154	限局性腹膜炎を伴う穿孔性十二指腸潰瘍の保存的治療中に生じた仮性脾十二指腸動脈瘤破裂に対し、動脈塞栓術を施行した一例	P3-7				
id157	当院における上部消化管穿孔に対する治療成績から考察した治療戦略	P3-8				
id218	当センターの特発性食道破裂の検討	P3-9				
id251	穹隆部胃静脈瘤破裂に対して、開腹供血管路遮断にて止血し得たSurgical rescueの1例	P3-10				
id009	非巨大血管腫の外傷性破裂により致死的な腹腔内出血をきたした一例	P4-1	ポスター4 「肝胆脾臓損傷」	10月6日 (金)	18:00～18:50	ポスター会場 (1F グランドボールルームF)
id013	Damage control strategyにより救命した多臓器損傷合併III b型臍頭部損傷の一例	P4-2				
id034	鈍的外傷による脾損傷に対して動脈塞栓術を行い遅発性に脾膿瘍を生じた一例	P4-3				
id045	遅発性に明らかとなった脾損傷の一例	P4-4				
id155	虐待により肝損傷IIIb型を生じた生後9ヶ月の1例	P4-5				
id158	術後癒着のために臨床症状が軽微であった腹部刺創による深在性臓器損傷の1例	P4-6				
id204	ダメージコントロール後に姑息的肝切除を行った広範な深在性肝損傷の1例	P4-7				

登録ID	演題名	演題番号	セッション名	発表日	セッション開催時間	会場名
id030	交通事故による上行結腸損傷と回腸穿孔をきたした1例	P5-1	ポスター5 「腸管・泌尿器損傷」	10月6日（金）	18:00～18:40	ポスター会場 （1F グランドボールルームF）
id085	骨盤骨折に伴う腹膜外膀胱損傷に対し外科的修復を要した2例	P5-2				
id161	転倒による左下位肋骨骨折を契機に 遅発性外傷性横隔膜ヘルニアと血気胸をきたした1例	P5-3				
id174	違法薬物を使用した可能性がある受傷機転不明の腹腔内出血の1例	P5-4				
id266	腹膜透析患者の多発外傷・腹腔内出血に対し、 透析排液性状観察でNOMが奏功した1例	P5-5				
id267	膀胱損傷・尿道損傷を疑う症例に対するハイブリッドER戦略	P5-6				
id055	亜全胃温存脾頭十二指腸切除術後に胃空腸吻合部潰瘍穿孔をきたした2例	P6-1	ポスター6 「研修医」	10月6日（金）	18:00～19:00	ポスター会場 （1F グランドボールルームF）
id060	CTガイド下ドレナージにより急性虫垂炎が原疾患と診断された 肝下面の腹腔内膿瘍の1例	P6-2				
id072	重複腸管の牽引により生じたイレウスの1手術例	P6-3				
id094	出血性ショックを伴う左腰部刺創症例に対し、 Hybrid ERによる速やかなCT撮影から開腹止血術を行った1例	P6-4				
id135	上腸間膜動脈血栓症の緊急手術でICG兼用の術野カメラを使用し、 術中血流評価を行った1例	P6-5				
id141	S状結腸憩室穿孔による敗血症性ショックに対して open abdomen management後Wittman patchを用いて閉腹し得た1例	P6-6				
id142	腹部鈍的外傷による腹部大動脈損傷に対しステントグラフト内挿術を施行した1例	P6-7				
id144	切除しえた悪性黒色腫の空腸転移の1例	P6-8				
id153	「CHANELを着た悪魔」：有鉤義歯誤飲による手術症例の検討	P6-9				
id049	救命し得なかった後天性血友病A合併進行胃癌の1例	P7-1	ポスター7 「緊急手術・その他」	10月7日（土）	14:20～15:10	ポスター会場 （1F グランドボールルームF）
id083	広範囲の後腹膜気腫を呈した糖尿病性ケトアシドーシス合併気腫性腎盂腎炎へ 腎摘出術を施行した1例	P7-2				
id104	内腸骨動脈瘤破裂による心肺停止蘇生後にEVARを行い救命できた1例	P7-3				
id132	特発性頸部血腫による窒息、心肺停止からの一救命例	P7-4				
id156	当院における閉鎖孔ヘルニア修復術の工夫—腹腔鏡下腹膜（ヘルニア囊）翻転結紮法 による閉鎖孔ヘルニア修復術について—	P7-5				
id164	病理学的に診断のついた動脈中膜融解症による中結腸動脈瘤破裂の1例	P7-6				
id190	臍体部癌術前化学療法中に急性膵炎による 感染性脾動脈瘤からの腹腔内出血をきたした1例	P7-7				
id248	胸腔ドレーン挿入を省略し、はじめから胸腔鏡下膿胸腔掻爬術を施行した 急性膿胸2症例～一気に根本治療へ～	P7-8				
id016	血液透析患者に発症した卵管瘤膿瘍穿孔による反発性腹膜炎の1例	P8-1	ポスター8 「腹膜炎・下部消化管穿孔」	10月7日（土）	14:20～15:10	ポスター会場 （1F グランドボールルームF）
id025	臍部とストマサイトの2カ所にスマートリトラクター ^R を装着し、 腹腔鏡下手術を施行した鼠経ヘルニア還納後のS状結腸穿孔の1例	P8-2				
id032	血液疾患による好中球減少をきたした患者に対して緊急手術を施行した3例	P8-3				
id054	S状結腸憩室穿孔に対し腹腔鏡下洗浄ドレナージ術を施行した1例	P8-4				
id112	大腸穿孔を繰り返した血管型Ehlers-Danlos症候群の1例	P8-5				
id205	Bevacizumab使用中の消化器外科手術についての検討	P8-6				
id246	壊死性軟部組織感染症を伴う直腸癌による腹腔内膿瘍に対して Hartmann手術を施行した1例	P8-7				

登録ID	演題名	演題番号	セッション名	発表日	セッション開催時間	会場名
id042	腸間膜静脈血栓症による広範囲腸管虚血に対し 血管内治療とダメージコントロール手術で救命した一例	P9-1	ポスター9 「Surgical critical care」	10月7日（土）	14:20～15:20	ポスター会場 (1F グランドボールルームF)
id052	ヨードホルムガーゼによる中毒が疑われた2例 —壊疽性筋膜炎，下腿コンパートメント症候群—	P9-2				
id058	小腸人工肛門造設後の遠位側腸管を用いた栄養管理として腸液再注入を行なった2例	P9-3				
id121	非Acute Care Surgeonが施行した症例に対するSurgical Critical Care	P9-4				
id148	集中治療を要した四肢壊死性筋膜炎 14例の検討	P9-5				
id178	大腸癌術後の周術期心不全にトルバタンリン酸エステルナトリウムが 有効であった拡張型心筋症の1例	P9-6				
id226	術前処置の下剤投与により重症高Mg血症をきたした直腸癌の1例	P9-7				
id258	緊急開腹手術における手術一次縫合創に対するNPWTの治療成績	P9-8				
id261	感染性心内膜炎術後にエンドキシン吸着療法が有効であった1例	P9-9				
id061	熱傷の経過中に非閉塞性腸間膜虚血を合併し多臓器不全で死亡した1症例	P10-1	ポスター10 「腸管血流障害・腸閉塞」	10月7日（土）	15:20～16:20	ポスター会場 (1F グランドボールルームF)
id067	大網裂孔ヘルニアにより絞扼性腸閉塞をきたした一例	P10-2				
id109	内視鏡治療困難であり、手術加療となったBouveret症候群の一例	P10-3				
id130	術前診断し得た虫垂が絞扼帯となった絞扼性腸閉塞に対し 単孔式腹腔鏡下虫垂切除術を施行した1例	P10-4				
id160	Braun吻合を起点とした内ヘルニアの1例	P10-5				
id169	開腹腸管切除に至るも長期抗凝固薬内服により 再開通した上腸間膜静脈・門脈血栓症の一例	P10-6				
id225	特発性門脈血栓症による小腸壊死に対し Open Abdominal Management（OAM）を行い二期的手術により救命し得た一例	P10-7				
id257	たこつぼ型心筋症と脳梗塞を併発した心原性急性上腸間膜動脈閉塞症の1救命例	P10-8				
id259	鼠径ヘルニア嚢内での癒着による絞扼性腸閉塞の1例	P10-9				
id010	CPRに伴う肋骨骨折、遅発性の内胸動脈出血による血胸に対して 胸腔鏡下手術が有効であった一例	P11-1	ポスター11 「Surgical rescue」	10月7日（土）	15:20～16:20	ポスター会場 (1F グランドボールルームF)
id024	腹腔鏡下胆嚢摘出後にNOMIをきたし死亡した多発性骨髄腫の1例	P11-2				
id027	胃潰瘍脾動脈穿通に対するIVR後に脾壊死を合併し、Surgical Rescueを行った1例	P11-3				
id037	消化管出血を契機に見られた脾頭十二指腸切除後遅発性脾液腫に対し 脾空腸再吻合を施行した1例	P11-4				
id078	Acute Cardiac Syndrome（ACS）による心肺蘇生時の胸骨圧迫により Abdominal compartment syndrome（ACS）を来した一例	P11-5				
id111	内視鏡的乳頭切開術後の膵内胆管後腹膜穿通に対するsurgical rescueの1例	P11-6				
id232	左腎梗塞の血管内治療中に後腹膜出血による腹腔コンパートメント症候群を来し、 減圧開腹・左腎摘出術を行ったsurgical rescue症例	P11-7				
id240	透析患者に対してイレウス解除術を施行し、術後14日目で発症した稀な大網出血の一例	P11-8				
id254	OAMを行った腸管吻合症例における縫合不全リスクとアルブミン値変化に関する検討	P11-9				
id069	発症から48時間以上経過して来院した急性虫垂炎のマネジメントとその判断基準の検討	P12-1	ポスター12 「虫垂炎・胆嚢炎」	10月7日（土）	15:20～15:50	ポスター会場 (1F グランドボールルームF)
id092	肝膿瘍の現状と治療成績	P12-2				
id170	診断に苦慮した腸回転異常症患者に発生した急性虫垂炎の一例	P12-3				
id187	妊娠後期の急性虫垂炎に対し、腹腔鏡下虫垂切除術を施行した一例	P12-4				
id159	当センターにおける腹腔鏡下胆嚢全摘術の短期成績	P12-5				